



令和2年7月10日

担当課	農林水産課
担当者	黒田・中居・内田
電話	(073) 435-1049
内線	2827

関西トップクラスの広さを誇る 「食×農×体験」の“道の駅 四季の郷公園” フードハンターパーク 『FOOD HUNTER PARK』がオープンします！

和歌山市民の皆様にご親しまれてきた四季の郷公園について、かねてからリニューアルに取り組んでまいりましたが、その第1弾として、道の駅 四季の郷公園『FOOD HUNTER PARK』がオープンします。新たに、公園エントランスに「地域食材レストラン」、「農産物直売所」等を設置し「Be Wild. 野生を楽しもう。」をコンセプトに、自然と向き合い“食”を楽しむオンリーワンの道の駅を目指します。

1 オープン日 令和2年7月18日（土） 10：30から（予定）

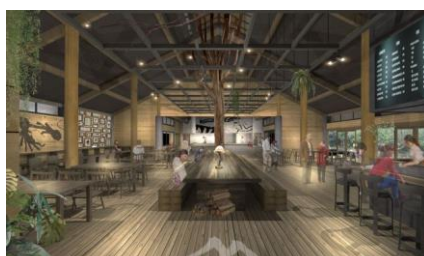
2 新設した主な施設

- 農産物直売所 …隣接する池の曲線に沿って建てられたお洒落な産直棟で、約50種類の“オリジナル商品”と地元で採れた新鮮な青果・野菜を販売します。
- 地域食材レストラン …かまどで炊いたご飯（定食）や焙煎コーヒー、本場ヨーロッパから取り寄せた石釜で焼くパンなど、和歌山の食材をふんだんに盛り込んだ魅力あふれるレストランとなります。
- バーベキュー広場 …レストランに併設したエリアで、ジビエや旬の食材を直径約3mの囲炉裏で、焚火を使って豪快に食すことができます。10人がゆっくりと過ごせるTIPI（テント）が設けられたエリアや、木々の合間にタープを張ってくつろげるエリアも整備します。
- 体験農園 …農家指導のもと、農具や肥料は園主が準備。手ぶらで手軽に参加できる体験農園という名の“農業塾”。初めての方でも本格的な野菜づくりに挑戦できます。8月から運用を開始する予定です。《ただ今、申込受付中》
- 情報発信エリア …地域の交通情報や観光情報等、道の駅ならではの情報を発信していきます。
- 24時間駐車場 …新たに計54台収容の駐車場を新設し、公園内で約300台収容の駐車場となり、付近道路の渋滞解消に繋がります。
- シャワー室 …誰でも利用できるシャワー室を完備します（有料）。

※詳細は別紙をご覧ください



<農産物直売所>



<地域食材レストラン>



<バーベキュー広場>

3 管理・運営事業者

和歌山市で初となるPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）のDBO方式（設計・建築・管理運営を一体的に行う整備手法）を採用し、以下9社で構成されたLLP（有限責任事業組合）FOOD HUNTER PARKが管理運営を行います。

- | | | |
|------------|----------------------|--------------------|
| ○株式会社日本旅行 | ○株式会社JR西日本コミュニケーションズ | …代表企業（2社） |
| ○株式会社MuFF | ○株式会社KUUMA | ○株式会社アール・エステートサービス |
| ○和歌山電鐵株式会社 | ○城善建設株式会社 | ○株式会社サンライズ |
| | | ○株式会社海南社 |

和歌山市初の道の駅誕生！

道の駅 四季の郷公園 FOOD HUNTER PARK

2020年7月18日（土）10:30 GRAND OPEN！



四季の郷公園エントランスイメージ図



FOOD HUNTER PARK

〒640-0305 和歌山市明王寺479-1

1991年に農業公園として誕生し、長い間和歌山市民の皆様
に親しまれてきた、四季の郷公園が2020年7月18日（土）、
道の駅四季の郷公園FOOD HUNTER PARKとして新たに生
まれ変わる。

「Be Wild. 野生を楽しもう。」のコンセプトのもと、縄文
時代の自然との付き合い方にならい、自然の中で、「食を
学び、穫（狩）り、食べる」持続可能な自然共生型のエネ
ルギー循環を生むオンリーワンの「道の駅」を目指し出発
する。

Be Wild.

野生を楽しもう。

四季の郷公園からFOOD HUNTER PARKへ

FOOD HUNTER PARKは『火の食堂』『水の市場』『炎の囲炉裏』『木の庭』『土の農園』と呼ばれる5つのエリアに分かれている。

農業公園として誕生した四季の郷公園は、豊かな自然と様々な生き物が息づく場所。それらを大切に守りながら、これからも長く地域の皆様からも愛され続けていけるよう、道の駅の建物やその取り組みには様々な自然と共生する仕掛けがある。



地域食材レストラン『火の食堂』



水辺に立つ農産物直売所『水の市場』



BBQエリア『炎の囲炉裏』

道の駅四季の郷公園FOOD HUNTER PARKに立ち寄ったとき、最初に必ず訪れるエントランス広場で出迎えてくれるシンボルツリーは、世界的に活躍されているプラントハンター西畠清順さんに選定いただいた。

シンボルツリーとなる「アコウの木」はイチジクの仲間で、日本の亜熱帯植物の代表的な樹木である。「鳥がその実を食べ遠くに運び、そこからフンと共にタネが落ちて芽吹き、樹木として成長し、また鳥が実を食べて運ぶ…という、『食べる』という行為から自然の循環をわかりやすく伝えてくれる植物。そこがFOOD HUNTER PARKの『Be Wild. 野生を楽しもう。』というテーマにもぴったりだと感じた。」と西畠氏は選定理由を語る。



シンボルツリー「アコウの木」『木の庭』



誰でも気軽に農業体験『土の農園』

Profile

西畠清順（にしはた せいじゅん）
そら植物園株式会社 代表取締役



日本各地・世界各国を旅してさまざまな植物を収集し、依頼に応じてコンセプトに見合う植物を届けるプラントハンター。2012年、“ひとの心に植物を植える”活動を行う、「そら植物園」を設立。ジャンルにとらわれないボーダーレスな活動が数々のメディアに取り上げられ、植物業界に革命を起こし続けている。

和歌山の食材をふんだんに盛り込んだ魅力あふれるレストランメニュー

地域食材・素材にこだわった、レストラン『火の食堂』。和歌山の素材にこだわった「四季の定食」をはじめとする定食類や単品メニューの他、焼きたてパンの販売やスイーツなどカフェメニューも充実。

そのメニューの開発に多大なる協力をいただいた料理研究家 飯島奈美さん。あたたかく美しい食卓の風景を和歌山の豊富な食材と共に楽しみたい。



四季の定食 1800円

季節の野菜、和歌山の梅・醤油・味噌・海産物をふんだんにおりこんだ品数豊かな定食です。



たまごかけご飯 350円 (豚汁付き550円)

地卵とかまどごはんに和歌山が誇る醤油をかけて。



しらす丼 950円

和歌山市加太沖にて漁を続ける創業100年余りの老舗 山利さんの手仕事の美味しい釜揚げしらすがつっぷり。梅酢や天かすなど、いつもと違う楽しみも。



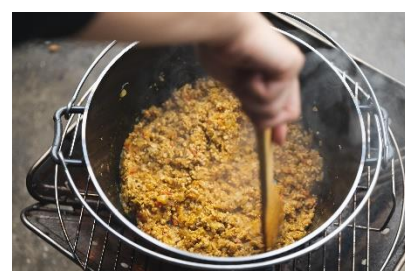
まぐろのオイル漬け トースト 600円

オイル煮にしたまぐろを、石釜で焼き上げた食パンに贅沢にのせました。

ジビエや旬の食材を豪快に食すBBQエリア「炎の囲炉裏」

BBQエリア『炎の囲炉裏』では、薪火で豪快に、ジビエサルシッチャや熊野牛のステーキ、旬の食材をその場で焼いて愉しめるBBQセットや、自身でダッチオーブンを使い調理できるジビエカレー、ポトフなども用意されている。

タープやBBQに関連する備品はすべて現地でレンタルが可能（食事を注文いただいた場合は無料で貸出）。薪割の体験なども。手ぶらで来ても1日十分に自然とともにワイルドな体感を堪能することができる場所だ。



四季の郷公園とは

<四季の郷公園の概要>

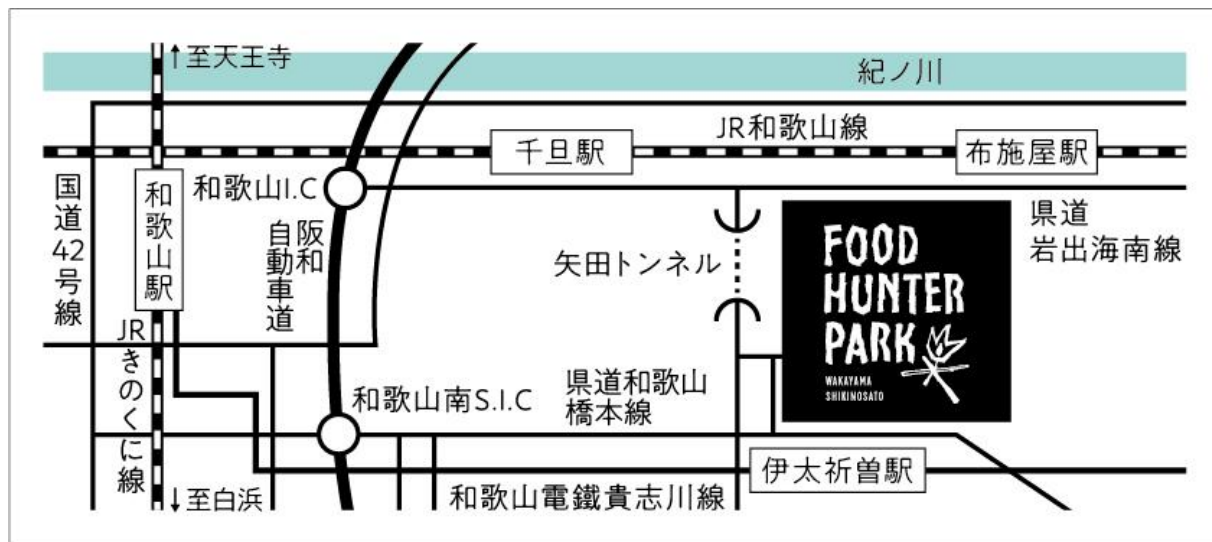
- 四季の郷公園は、1991年に自然観察の森エリア、1995年に緑花果樹苑エリアがオープンし、現在は25.5haの広大な敷地をもつ農業公園である。
- 園内には季節ごとに花が咲き、700株からなるバラ園をはじめ、サクラ、フジなどの春先のシーズンには、多くの来園者でにぎわう公園である。
- 70mからなるローラーライダーやぶどうの遊具など、農業公園らしい魅力ある遊具が子供たちに大人気で、家族連れが多く利用する公園である。
- 自然観察の森では、タケノコ掘り体験をはじめとし、年間25回程度の自然体験イベントを実施し、老若男女たくさんの方々にご参加いただいている。

<リニューアルに至った経緯>

- 開園から約25年経過し、施設の老朽化が進んできたことから、2016年度に四季の郷公園リニューアル基本計画の策定に着手する。
 - 学識経験者等から意見を聴取するとともに、地域住民及び公園利用者にニーズ調査を行い、体験型農業のできる公園として整備方針を定める。
 - 公園リニューアル第1弾として、エントランスの味覚ゾーンに収益施設（地域食材レストラン、農産物直売所）を整備する。本施設は、民間事業者のノウハウを取り入れ、魅力ある施設整備を行うことで、集客力を高め、公園の賑わい創出を目指す。
 - 整備手法としては、和歌山市初の**DBO方式**（Design Build and Operate）を導入する。
※DBO＝事業設計、施工・管理運営を一体的に発注する手法
- （参考）今後、公園リニューアル第2弾として、公園内その他施設（トイレ、遊具、園路、フラワーエリア等）の整備に取り組み、2022年4月のグランドオープンを目指す。



【MAP】



- 和歌山電鐵伊太祈曽駅より徒歩25分。レンタサイクルが便利です。
- 阪和自動車道和歌山南スマートインターチェンジより約5分
- 阪和自動車道和歌山インターチェンジより、県道岩出海南線、矢田トンネル経由15分
- 和歌山市内中心部より、県道秋月海南線、県道和歌山橋本線を經由約30分